

令和7年4月

兄弟抄

****地区



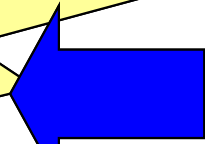
背景と大意

- 55歳御作、在・身延
- 対告衆：池上宗仲・宗長（兄弟）
- 父：康光は**念仏**を強信、良観を信奉
- 父が兄・宗仲を**勘当**、弟も動揺
- 「**難を乗り越える信心**」をご教示
- **三障四魔**との闘いで**本物の信心**
- その後、**父の入信**を勝ち取る



転重軽受

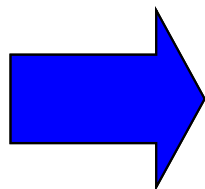
兄・宗仲が
父から勘当



何故？

20年間信心して

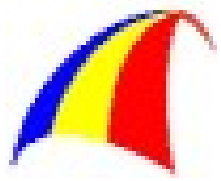
過去世の
謗法の罪



墮地獄の因

現世の護法の功德

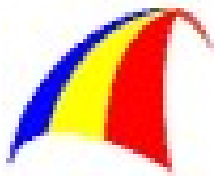
転重軽受の功德で克服できる



「転重軽受」と「難」

- 転重軽受を信心の確信に
- 三世に続く悪因の流転を転換
- 我が生命を大境涯へと開く
- 苦難は、信心の錬磨:生命の鍛錬

難に負けるな！
宿命転換して勝利の人生を！



難は試金石

- 鉄を鍛えれば傷が現れる
- 金はやけば真金となる
- 本物の信心は難で試される
- 難を乗り越えて宿命転換
- 難こそ宿命転換のチャンス

本物の信心を諸天は必ず守護
難に勝つ確信が大事



指導より

- 転重軽受は信心の大功德
- 過去世の謗法を今世で消滅
- 難を乗り越えて宿命転換
- 深き信心で大境涯へ飛躍

勇気と挑戦で試練を乗り越え
栄光と勝利の人生へ